



今回は、スーパーハイスクールセッションの報告します。

◇ スーパーハイスクールセッション (SSS) に参加しました！

日時：令和2年10月4日(日)
場所：岐阜大学 アカデミック・コア
対象：県内スーパーハイスクールの代表生徒
テーマ：「鮎(あゆ)を活用して岐阜県を元気にする」

本校からは2年生の2名がSSSに参加しました。初日の午前中には、岐阜県里山振興課長の方から「データから見た岐阜県の特徴と課題」というテーマで県政説明をしていただきました。それらの情報を活用しながら、岐阜県を活性化するためにはどうしたらよいか、各グループで意見を出し合いながら、話し合いを行いました。



◇ 参加した生徒の感想

- 会場の岐阜大学に向かう間、とても不安でした。初対面の高校生とディスカッションなんて経験したことがありませんし、参加する学校も優秀な進学校や、地域の活性化についてきっと私たちよりもふだんから探究しているような実業高校の生徒ばかり。議論についていけなかったらどうしよう。何も言えないまま帰ってくることになったら嫌だな。そんなことばかり考えていました。でも、いざ会場に到着してグループ分けされてからは大丈夫でした。皆とけ込みやすく良い人たちで、私もリラックスしていつも通りディスカッションに参加することができました。私たちは「商店街を元気にする。」ためにはどうしたらよいかを考えました。次回までの私の宿題は「インスタ映えの探究」です。写真を撮るためにわざわざ足を運びたい「映え」とはどういうものか。しっかり調べたいので、次回に臨もうと思います。
- 私のグループは、最初は少し硬かったように思います。ディスカッションを始める前に各グループのリーダーを選ぶのですが、それがなかなか決まらず。だったら私が、とリーダーになることを決めました。とはいえ私も自信をもってSSSに参加したわけではないので、本当に務まるかととても不安でした。でも、ディスカッションが始まると徐々に皆打ち解けてきて、リーダーの私をフォローしてくれて、とても良い議論ができました。他校の生徒とこうした交流を持つ機会はめったにないので大切にしたいと思います。参加してよかったです。楽しかったです。